



報 告 ま す ざ わ

第 45 号

令和 4 年 12 月 1 日 発行

【発行元】 鱒沢地域づくり会議
事務局(鱒沢地区センター)
TEL 69-1150 FAX 67-2157

【鱒沢の人口】
男性：427 人 (△1)
女性：454 人 (△1)
計：881 人 (△2)
※ () 前月比 R4.10.31 現在

にぎわい創出

集い・にぎわいワーキンググループ

記念写真撮影のためマスクを外しています↓

サロン対抗スカットボール大会を開催



11月5日(土) 鱒沢小学校体育館で鱒沢地区サロン対抗スカットボール大会が開催され、6地区のサロンから37名の選手が参加し、総当たりの団体戦と個人戦を行いました。
さわめサロンの菊池正一さんは「練習の成果で優勝できて良かった。楽しかったし、来年もできたらいいなあ。」また、個人戦第1位の小友福子さんは「予想していなかったので自分もビックリ!!各サロンの皆さんと楽しい時間を過ごすことができました。」と話してくれました。
結果は次のとおりです。



《団体戦》

優勝：さわめサロン

準優勝：柏木平

第3位：さくら サロンの会

《個人戦》 敬称省略

第1位：小友 福子

第2位：菊池 とも子

第3位：菊池 正一

(さわめサロン)

《特別賞》

松田 スヤ

菊池 富子

菊池 律子

農と食ワーキンググループ

農と食ワーキンググループ(WG)では、生涯学習講座「白菜キムチづくり体験会」で使用する白菜の収穫と下漬け作業をWGメンバーと有志8名で11月6日(日)におこないました。3年目となる白菜の下漬け作業は手際よくおこなうことができました。週間後の白菜のキムチづくりが体験会につながりました。(裏面)



白菜の塩漬け作業の様子←

交流と継承ワーキンググループ



陣ヶ森の標柱設置作業の様子←

11月6日(日)に開催した第6回目の交流と継承ワーキンググループは鱒沢地区内の名所3ヶ所へ標柱の設置作業をおこないました。今回設置したのは高館の「陣ヶ森」、柏木平の「黄金山発電所取水口跡」、迷岡の「卯子西神社」です。本広報紙裏面に3ヶ所の名所・旧跡の紹介文を掲載しています。

11/6(日)に標柱を設置した3ヶ所の名所・旧跡を紹介します

陣ヶ森 (じんがもり)



高館の戦い(とき南部師行)なんぶもろゆき(が陣を置いた)ところ(です)。
現在は公葬地として明治半ばころから使用されています。

黄金山発電所取水口跡

(こがねやまはつでんしょしゅすいこうあと)

大正9年(1920)、盛岡電気工事株式会社が黄金山金山開発のため発電所を建設しました。出力は3100kwであったそうです。昭和29年(1954)竣工(しゅんこう)の田瀬ダムにより廃止となりました。



※遺跡は想像していた以上の大きさと規模で、石とコンクリートの本体は今もその姿をとどめ、水流のトンネルも見ることが出来ます。田瀬ダムの水位の状況で遺跡の姿は見る事が出来ます。
(標柱奥の猿ヶ石川右岸に遺跡があります)

卯子酉神社 (うねとりじんじゃ)

卯子酉さんは鶺鴒(うのと)神社ともいい、下閉郡普代村にある千年以上もの歴史を持つ神社の分社です。大魚の神、縁結びの神としても有名です。宮守町には、分社が3社ありその中の1社が迷岡の卯子酉神社です。



※もみじの紅葉がとても美しい卯子酉神社です

まるごと相談員からのお知らせです

地域の中で、職場や学校のPTAや自治会などの集まりで『福祉教育の機会』をつくってみませんか。

「福祉教育」とは、「福祉」を自分事としてとらえ同じ時代に生きる様々な人たちの存在を知り、そうした人達と共に生きていくために「自分が何をしたら良いか」を考えるきっかけづくりをすることです。様々な福祉教育のメニューをご用意していますので、お気軽にご連絡下さい。



電話 080-5849-5824
鱒沢地区まるごと相談員 菊池 律子

★ ご家族や友人と一緒に楽しく参加しましょう ★

- メニューの一例
- キャップハンディ体験
 - 成年後見
 - フレイル予防
 - ゲートキーパー
 - 自分らしい人生の終わり方(ACP)
 - 認知症を理解する講座 etc

鱒沢地元学 生涯学習講座



「白菜キムチづくり体験会」開催

11月19日(土) 優遊プラザ(柏木平)で「白菜キムチづくり体験会」を開催しました。白菜キムチに関心を持って頂いた11名と農と食ワーキンググループメンバー6名が参加しました。
事前に下漬けしていた白菜を使い、野菜やリンゴ・干しエビなどを混ぜ合わせたオリジナルのキムチベースを白菜の葉と葉の間に挟み込み、1人で2玉分の白菜キムチを完成させました。